



西日本最大のタワーマンションにオール電化(エコキュート)を採用



住友不動産株式会社は、つねに先進的なマンションを企画、推進してきたディベロッパーであり、2010年1月に大阪市内最大の「シティタワー大阪天満 ザ・リバー&パークス」(総戸数649戸)を竣工させるなどタワーマンションのパイオニアとして、「シティタワー」ブランドを確立している。

そして会社設立60周年を迎えた今、関電不動産株式会社との共同事業によって、地上41・40階建の超高層ツインタワーで総戸数1,499戸の西日本最大のタワーマンション「メガシティタワーズ」を分譲する。「メガシティタワーズ」は、次代の生活都市を目指して再開発がすむJR久宝

寺駅南エリアの駅前再開発の中核をなすランドマークとして誕生する。JR線快速停車駅の久宝寺駅(徒歩1分)へは屋根付の歩行者デッキで直結、また隣の八尾市立病院とも直結という利便性の高さの特長である。住宅設備として欠かすことのできない給湯設備には、大幅なCO₂削減が可能なエコキュートを全戸に採用するほか、保温浴槽や節水型トイレを導入するなど環境や家計に配慮したオール電化マンションとなっている。

メガシティタワーズ

- ・所在地：大阪府八尾市龍華町1丁目
- ・建築設計：清水建設(株)
- ・建築施工：清水建設(株)
- ・蓄熱設備設計：清水建設(株)
- ・蓄熱設備施工：清水建設(株)
- ・延床面積：183,796㎡
- ・竣工：2011年2月(THE WEST) (予定)
- 2013年1月(THE EAST) (予定)

■蓄熱設備概要

エコキュート 300ℓ×1,499台(三菱電機)